

政令番号84 グリオキサール

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（令和2年度）

(E+nは×10ⁿ、例えばE+3は×1000の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気へ の排出	水域へ の排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		7.1E+0		7.1		2.3E+1	23.0	30.1
2	青森県								
3	岩手県								
4	宮城県								
5	秋田県								
6	山形県								
7	福島県						4.5E+3	4,508.0	4,508.0
8	茨城県						1.1E+3	1,100.2	1,100.2
9	栃木県								
10	群馬県						1.2E+2	120.0	120.0
11	埼玉県		8.4E+0		8.4				8.4
12	千葉県	6.9E+0			6.9		3.0E-1	0.3	7.2
13	東京都								
14	神奈川県						5.3E+1	53.0	53.0
15	新潟県								
16	富山県						2.0E+3	2,000.0	2,000.0
17	石川県								
18	福井県								
19	山梨県								
20	長野県								
21	岐阜県								
22	静岡県		2.0E+0		2.0		1.0E+0	1.0	3.0
23	愛知県					1.0E-1	3.3E+0	3.4	3.4
24	三重県								
25	滋賀県					4.7E+0	7.4E+0	12.1	12.1
26	京都府					2.0E-1		0.2	0.2
27	大阪府					4.7E+0	1.4E+2	144.7	144.7
28	兵庫県	4.4E+0	1.2E+1		16.4		1.5E+3	1,510.1	1,526.5
29	奈良県								
30	和歌山県								
31	鳥取県								
32	島根県								
33	岡山県						2.3E+1	23.0	23.0
34	広島県								
35	山口県						8.1E+1	80.7	80.7
36	徳島県								
37	香川県								
38	愛媛県								
39	高知県								
40	福岡県								
41	佐賀県						4.2E+0	4.2	4.2
42	長崎県								
43	熊本県								
44	大分県								
45	宮崎県								
46	鹿児島県								
47	沖縄県								
全 国		1.1E+1	3.0E+1		40.8	9.7E+0	9.6E+3	9,583.9	9,624.7

注1) 農薬は使用先別使用量として別表にも示している。